

良識ある保守主義・情報公開

吉田つとむ

町田市議会議員 (4期連続トップ当選)

〒194-0011 町田市
成瀬が丘 1-14-12
サンホワイト E103-13
☎ 042-795-7361 (FAX: 必
要に応じて186を頭に加える)
議会 042-724-2171
yoshidaben@gmail.com



中学校の修学旅行日程と高校文化祭開催

秋(9月)には町田市内公立高校の文化祭がそれぞれに開催されます。土・日の2日間開催されますが、その在校生と卒業生、あるいは家族が訪れますが、他方で、各高校には対象の高校に関心を持つ中学3年生が時には親を伴って訪れます。自分がどこに進学すべきかの選択をして、受験するわけであり、その前にどの高校が自分に相応しいか、あるいは相性が良いかを判断するのですが、ペーパーやネットを見るだけでなく、自分が直にその高校を見る機会となっているのが高校文化祭です。中学生やその親の世代を含めて、それぞれの高校の校風や関心の向きを見定める場面となっています。

町田市の公立中学校は全部で20校ありますが、半数は秋の旅行日程が組まれ、高校文化祭と重なる学校があります。その日程希望は校長会でまとめ、東京都全体で調整され、具体的な割り振りは旅行会社が配分しています。今年の日程を見ても、9月の土・日を含むものがあり、時期を若干ずらすか、土・日のいずれかを外すスケジュールに変更できないかと求めたものです。



コロナ前、高校文化祭に訪れていた

ごみ収集車両の火災

先月、最寄りの公園前で、一般家庭のごみを集めるごみ収集車の火災が発生しました。その日は、不燃物の収集日でしたが、こうした火災が発生するのは、電池、ライター、ガスボンベなどが原因とされています。本来は、それらは、別途分別して、ゴミ出しをするべきものですが、それが徹底しないで不燃物に混ざって排出されたものでしょう。



◎不燃物の収集車両から、燃えたごみを取り出し、消防署員によって、原因調査を実施。

電池、ライター、ガスボンベ類は、指定された集積場所の集積ケースに排出されるものですが、そのケースに記載された文字が小さくわかりづらくなっています。間違いを減らすには、もっと改善が必要でしょう。

また、現在、使用済の容器包装プラスチックを南地区で分別収集していますが、他の可燃性ごみと分別されるのは、法律的に適合し、火災事故を減少させるものではないかと指摘をした上で、この全域適用の年次計画の推進を求めました。収集車両の中で、火災が起きた場合により激しい火災となることを懸念した質問を予定しました。

◎町田市内企業が開発した「水耕栽培メロンの世界一決定戦」を開催しよう!

○支持政党なしの方々の代表=吉田つとむの基本理念は、良識ある保守主義です。

○吉田つとむは、「若者育成」をトップの政策に掲げています。

●吉田つとむは令和4年2月実施の市議会議員選挙で、4期連続のトップ当選を果たしました

若い世代の育成に全力をささげる
町田市議会議員(4 期連続トップ当選)

吉田つとむ



ブログ 個人HP



メールは
左記を読込
して送信



好評インターンシップは、
夏季の第 52 期生を募集開始

小田急多摩線延伸とリニア中央新幹線駅

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟の会合(総会と懇親会)が町田市民ホールで開催され、メンバーとして出席をしました。地域交通ネットワークの必要性とともに、その採算性の確保と言う課題を持たされています。

他方で、相模原市緑区橋本地区におけるリニア中央新幹線の駅工事が本格的に進み、また、東京(品川駅)~名古屋間に東海道をしのぐ高速鉄道が開通すると、地域の交通事情が一変するでしょう。この武相地域(相模と武蔵が接する地域)では神奈川県(人口 200 万人)の皆さんと、町田市・八王子市を含む南多摩・西多摩地方(人口 200-300 万人)の人々は、都心と名古屋方面の移動にこの橋本地区にできるリニア駅を使用するでしょう。

そのリニア中央新幹線が 2030 年までにできる見込みが出ると、民間による周辺の都市開発課が進み、小田急多摩線延伸による地域交通ネットワーク化が初めて前進できるものです。私は、リニア新幹線開通に起点を置いた発展に最も期待しています。



写真は開発中のリニア新幹線車両です。JR 東海の鉄道館視察時の撮影。

観光コンベンション協会と町田の観光施策

町田市観光コンベンション協会の総会に会員として参加しました。なぜか市議会議員の参加は少なく、現在でも 2 名のみです。ちなみに、私はその会で発言することを目的にするのではなく、その中で、町田市内で観光事業に係る企業や団体の目標や取り組みはどのような点に力を入れているのか、あるいは展望を持っているのかを直接受け止める目的で参加しているものです。



春には町田茶道会の野点の会が開かれる

その観光コンベンション協会は、町田市が観光行政に力を入れて取り組み時期からスタートしたもので、今日まで、その成果が十分に発揮されていないことは市長も承知のことですが、関東圏には知名度が出ているという評価の話でした。その理由に、西園(ウェルカムゲート)の新設で、町田薬師池公園四季彩の杜の魅力が高まったという解釈あるようでした。ただし、薬師池がそのような広範囲な地名度を有しているとは思えません。むしろ、西園の芝生広場によって、町田市民の親子世代の憩いの場になっているというのが正しい現状分析ではないでしょうか。産業としての観光事業ではなく、改めて、町田市民のオアシスの一つと位置付ける市民健康文化施設と提示するべきでしょう。

◎吉田つとむのインターンシップは 1998 年に開始、2023 年 3 月末までに 104 名が参加しました。

◎インターン生に政治活動の参加は一切求めず、あくまで社会勉強・見学のメニューです。